



事業のIT化による効率化を推進。決め手はID無制限。
 T-tact AN-ZIN® なら全社員が気兼ねなく使用できる。



株式会社ニトリホールディングス
 法務室 鈴木 誠様

『他社のAI翻訳サービスでは、文字数で課金されるので、厳選したものだけを選んで翻訳しなくてはならないし、ID数に制限もあるのでアカウントを持っている人に依頼しなければならず不便でした。

AN-ZINは翻訳文字数による従量制の課金もなく、ユーザー数も無制限なので、ちょっとしたものも気兼ねなく使用できるので便利です。』

クライアントプロフィール



ニトリホールディングス

「住まいの豊かさを世界の人々に提供する。」というロマンを実現するために「グローバル化と事業領域の拡大」を掲げていらっしゃるニトリホールディングス様。海外高速出店を10ヵ年テーマに掲げていらっしゃる、海外とのやり取りや、情報収集のスピード化が求められています。

業種	インテリア（家具）小売業
課題	導入済の翻訳ツールでは、ユーザーが限られ、さらに従量課金のため自由に使えない。
導入効果	全員がITを利用して翻訳にかかる時間を短縮することができた



※十印はTAKARA & COグループの一員です。



株式会社十印 MT 事業部
 〒104-0061 東京都中央区銀座 7-16-12 G-7 ビルディング 4F
 mt-strategies@to-in.co.jp 03-4500-4955（月～金 9:00～18:00）

抱えていた課題

社内のITスキルを上げることを目的としたIT化を進めている中、契約中の機械翻訳サービスには、アカウント数に制限があり、限られた人しか使用することができなかった。

さらに、使用文字数による従量課金があったため、厳選された一部のものしか翻訳できない上、アカウントユーザーに依頼しなければならず、時間も手間もかかり、また、ユーザーの負担にもなっていた。

T-tact AN-ZIN を導入して

T-tact AN-ZIN は1つの契約で、使用できるユーザー数は無制限のため、必要な数だけユーザーのアカウントを発行することができる。また、従量課金がなく、翻訳の必要な人が必要なときに翻訳できるので、ちょっとしたものでも自分で翻訳して内容を確認することができる。

外国語の契約書、知財の情報、メールなど、内容を知りたいものを、自分ですぐに機械翻訳にかけることができるので、内容の把握、情報収集のスピード化が図れた。

契約書の多くがスキャンによるPDFだったが、OCR機能（画像の文字情報をテキスト化する機能）により、テキスト化して翻訳することもできるため、業務を効率化することができた。

導入にいった AN-ZIN の利点

- ユーザー数無制限なので、全社で使用できる
- 使用文字数による従量課金もないため、気兼ねなく使用できる
- OCR機能を備えたPDF翻訳機能があるため、スキャンデータのようなテキストを抜き出せないようなドキュメントでも翻訳できる
- 日本語を中心として英語以外の多言語にも対応している。
- 高いセキュリティにより、無料の翻訳サービスのようにデータを収集される心配がない

AI翻訳は、スピーディかつ手軽、能力の進化もあり大変便利ですが、使い方次第で大きな問題になることもあります。業務効率性を高める道具のひとつとしてうまく利用していくことが必要です。

有効な使い方や運用方法は、57年の信頼と実績のある翻訳会社の十印がサポートします。お気軽にご相談ください。

ただいま 14 日間の無料トライアル実施中



ぜひこの機会にお試しく下さい！

<https://an-zin.com/content/register/>

AN-ZIN アカウント

検索 🔍